

# 遂にアスレチックデビュー！！



アスレチックで活躍するレナ(左)とノンノ(右) =11月

## 飼育員は見たべあ！

のぼりべつ  
クマ牧場通信  
90号

2024年  
12月1日

発行

のぼりべつ  
クマ牧場  
動物課

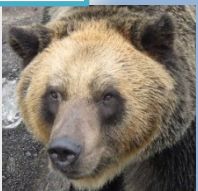
10月21日、遂にレナとノンノがイベント「クマのアスレチック」への本格デビューを果たしました！

2023年12月13日にクマ山ステージ下の獣舎に引越し、デビューに向けてトレーニングを開始しました。最初は平均台から滑り落ちそうになったり、ブランコに乗れずいたりすることもありましたが2頭のトレーニングを進めるにつれて少しずつできることが増え、成長を感じる場面がいくつもありました。

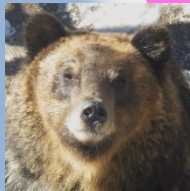
レナは1月24日から、ノンノは3月20日からトレーニングイベントとして、お客様の前でのトレーニングを始めました。当初レナは沢山のお客様に少し警戒した様子で、ステージを出たり、部屋に戻ったりを繰り返す事もありました。ノンノも種目より周りの環境に意識が向いてトレーニングにならないこともしばしばでしたが、今ではどの個体よりも身軽に種目をこなす姿が見られるようになりました。レナもお客様の前でも落ち着いて寝転がる様子も見られます。2頭とも見違える程スムーズに平均台やブランコへ乗れるようになり、成長を感じています。

非常に好奇心旺盛な行動は若いからこそ見ることが出来ます。シヨコラも含めた3頭それぞれのクマの動きの違いを、ぜひご覧ください。

### 父



### 母



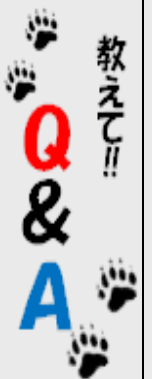
### 息子



アナ、レン(上)とアレン(下)の親子

○ペンネーム・あらい こうすけ様  
○ペンネーム・きぬ様

Q・なぜクマの顔立ちに違いがある？  
・クマも顔や体格が親に似るの？  
A 人間と同じで、クマも親から受け継いだ遺伝子によって、顔・体格が変わります。個体にもよりますが、子グマの頃から似るクマもいれば、成長と共に親に似てくるクマもいます。しかしながら、絶対に似る！とも言いきれません。子グマの頃に毛が真っ黒でも成長と共に明るいう毛色へと変わり、親とは全く違う毛色になることもあります。私たちもクマの成長を見ながら「似てきたな」と思う事があります。12月中には、子グマもバックヤードへ移動するので、早めにお会いに来てくださいね。





### 動物慰霊祭開催

のほりべつクマ牧場では、毎年11月7日に動物慰霊祭を行っています。慰霊祭は1年間に亡くなった飼育動物を追悼する行事です。今年「エゾヒグマの「トルエ」「イナホ」「イコロ」「シヨン」と、アヒルの「ハニー」です。職員一同で冥福をお祈りしました。毎日当たり前のように接していた動物が亡くなることは、とても心が痛みます。私たち飼育員だけでなく、同じ群れで暮らした仲間からも、普段とは違う雰囲気を感じられることもあります。



慰霊祭当日の獣魂碑

=11月7日

慰霊祭の日には常連のお客様も来園され、リンゴなどのお供え物もいただきました。動物たちは、飼育員だけではなくお客様にも大変愛されているのだと、あらためて感じました。

今後も、のほりべつクマ牧場で飼育している動物たちにとって過ごしやすい環境を作り、幸せに暮らしていけるように飼育員一同頑張っていきたいと思えます。

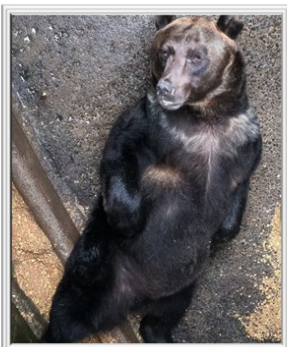


飼育員一同、動物たちの冥福を祈りました

=11月7日

### 今月の一食

気が付くと  
お腹がポンポン  
冬支度



### ピリカと1才群の合流練習

先月から、1歳のエフ・クリン・サラと3歳のピリカの同居を目指した合流練習を行っています。

元は4、5歳の群れにいたピリカですが、群れの年上のクマ達から除け者にされることが多くなってしまうため、今年下のエフ達との合流を試みるようになりました。

別々の群れだったクマを同居させるには、まずは隣りあった牧場や獣舎にて『お見合い』をさせます。初対面のクマ達は警戒し合うことが多いため、格子や扉越しにお互いの匂いや存在を確認しあうことで、すこしづつ慣れてもらいます。

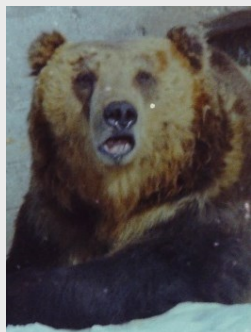


ピリカ(奥)と1才群(手前)のお見合い時の様子

=11月7日

お見合い初日、ピリカは特に警戒する様子が無かったのですが、エフ達

### 十代目



イッペイ  
ボス就任期間

1980~1982



歴代ボス  
紹介

3頭はピリカから距離を取ったり、ピリカの獣舎から気配を感じると、警戒して部屋の隅に固まったりする様子が見られていました。しかし日が経つにつれて、警戒しながらもピリカの近くにいたまま遊具で遊ぶ様子も見られ、少しずつですが合流に向かつて前進しています。

4頭仲良く遊ぶ姿が見られるのを楽しみに、これからも温かく見守っていきたいと思えます。

いつも虎視眈々と不意打ちの機会を狙い、後ろから陰険に襲いかかるといふ戦法でボスになつたものの、小競り合いが絶えず牧場は戦国の世と化した。